

(様式—1) 信濃川下流工事施工研究発表会

1	表題(課題)名	現場環境の周辺地域との調和について	
2	工事(業務)名	戸石地区河道掘削その2工事	
3	受注者名	(株)新潟藤田組	
4	工期	令和2年 7月 14日 ~ 令和3年 4月 30日	
5	担当技術者(立場)名	現場代理人・監理技術者	(アサクラ トシアキ) 浅倉 俊明
6	担当主任監督(調査)員	三条出張所長	
7	課題区分名	⑧地域への貢献等 (—————)	
8	工事(業務)概要	新潟市南区戸石地区の河道掘削を行う工事	

9 【施工における 課題・問題点 等】

本工事は、新潟市南区戸石地区を流れる信濃川の河道を掘削し、掘削土を圃場整備工事や造成工事の現場へ、ダンプトラックにて運搬する工事でした。

ダンプトラック運搬経路には、住宅街や通学路なども有るため、地域住民の安全確保ならびに道路や水路などの汚濁防止対策などに配慮する必要がありました。

戸石地区河道掘削その2工事で実施したダンプトラック運行についての安全対策と、現場周辺環境を配慮した取り組みについて報告いたします。

10 【実施内容】

本工事はダンプトラックによる土砂運搬(残土処分)が主要工種であるため、工事に先立ち建災防の講師より建設従事者教育を実施しました。



また、ダンプの運転手には運行ルートの説明会を開催し、危険個所の周知と運転手との意見交換を行い、安全な運行ルートの選定と危険個所の洗い出しにてハザードマップの充実を図りました。



ダンプトラックにネットワーク対応型ドライブレコーダを取り付け、車両の現在位置と走行ルート、及び、速度超過をしている車両がないかを随時確認し、職員による土砂運搬パトロール(毎日午前午後2回実施)と店社安全課による抜き打ち土砂運搬パトロールを行った結果、交通事故無く工事を終えることが出来た。

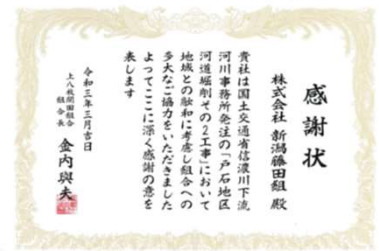


10 【実 施 内 容】

ダンプトラックの走行に伴う道路などの汚濁防止対策として、タイヤ泥落とし装置（スパッツ）の他、タイヤすすぎ洗い設備の設置と、必要に応じて高圧洗浄機にてタイヤ洗浄を行いました。



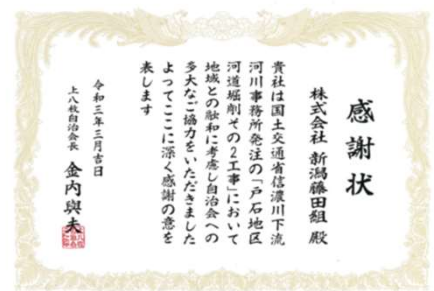
工事完了時には排水路の泥上げ作業や農道補修などを実施し、開田組合様より感謝状を頂きました。



工事施工中には、定期的に現場周辺の環境美化活動としてゴミ拾いを行いました。



また、降雪時期には雪により狭くなった道路の路肩部分の除雪作業を行い、地域住民の方々の安全な道路環境の確保を行い地元自治会様より感謝状を頂きました。



11 【実 施 結 果】

上記の取り組みにより、現場周辺環境への配慮を行いつつ無事故無災害にて工事を完成することが出来ました。

(様式—2)

【実 施 内 容 等】